

広報

おおの

平成元年(1989年)

11月号

No.530



里芋出荷、最盛期 (大野市農協・集出荷場)

中部縦貫自動車道・県内ルート公表

大野工業高校北側にインターチェンジ設置

建設省近畿地方建設局は十月九日、知事と大野市長など関係市町村長に対し、中部縦貫自動車道のうち大野市・永平寺町間二・四キロに対する環境影響評価準備書を提出しました。この準備書には、同区間の詳細なルートや公害防止のための事前調査結果が掲載されており、十一月十一日（土）まで、市役所建設課や大野土木事務所などで関係者に縦覧しています。今回のルートの公表で、自動車専用道路の建設が、ようやく現実のものとなってきました。

今回公表されたルートは、大野市中津川～永平寺町諏訪間の二・四キロです。市内のルートは、中津川～太田～小矢戸で、小矢戸からトンネルで勝山市大袋へ抜けます。さらに九頭竜川左岸、京福電車・越前本線の南側を並行する形で永平寺町へ出ます。山間部を通るためトンネルが七カ所あり、トンネル部分が全長の二八％を占めています。



インターチェンジは、大野・勝山・上志比・永平寺の沿線各市町村に一カ所ずつ設けられ、北陸自動車道の福井北インターに接続します。大野インターは工業高校の北側（中津川）に設けられ、国道一五七号に連絡します。

道路の規格は、設計速度が時速八十キロ、四車線（片側二車線）ですが、暫定的に二車線での開通が予定されています。環境影響評価では、西暦二〇一〇年の一日の交通量を中津川の場合一万一千台と予測、大気汚染・騒音などについての予測値を出しています。その結果を公害対策基本法の規定に基づく環境基準などと照らし合わせて、いずれも環境保全目標を達成し、問題はな

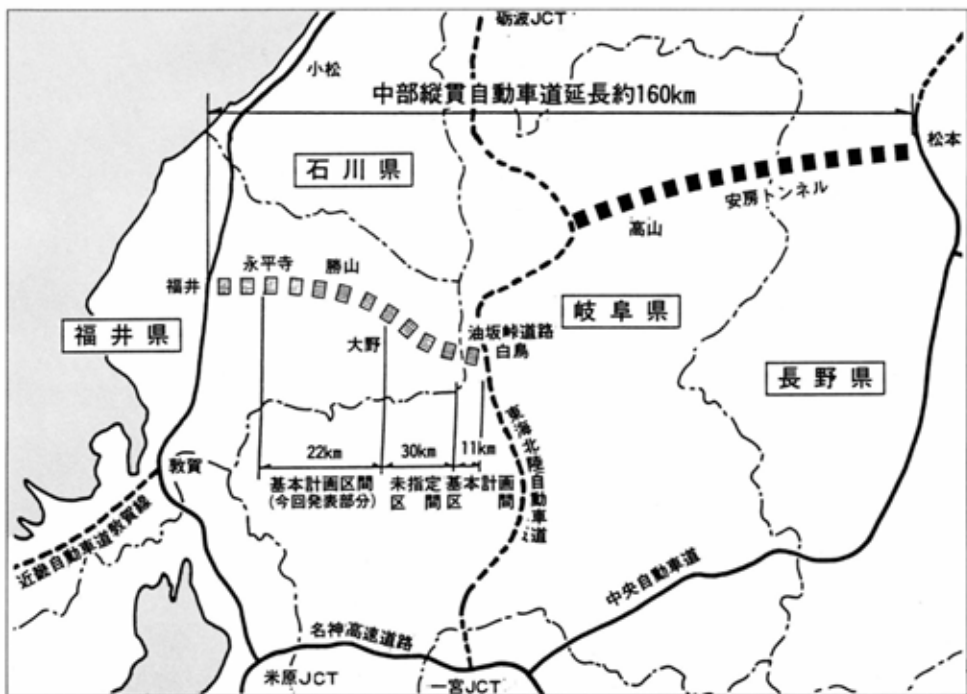
いと結論づけています。今後、知事は来年二月をめぐりに地元住民や市町村長の意見をまとめて近畿地建へ提出し、地建はこれを受けて環境影響評価書を作成し、建設大臣に提出します。その後、整備計画が作られますが、完成までには十年以上かかるものと見られています。

と見られています。

〔注〕 中部縦貫自動車道

中部縦貫自動車道は、長野県松本市から岐阜県高山市・白鳥町を経て、福井市に至る高規格幹線道路で、延長は約百六十キロ。中央自動車道、北陸自動車道と相互に連絡し、完成

すると福井～東京間は約五時間で結ばれる。県内分約七十キロのうち、八月に白鳥町～和泉村間十一キロと大野市～永平寺町間二十二キロが基本計画区間に組み入れられ、油坂峠付近の八キロは整備計画区間として格上げされた。和泉村～大野市間の約三十キロは未指定となっている。



泉町に子供たちの「オアシス」

「西部児童センター」建設

来月2月
中旬完成

現在、泉町で、市内で四番目の児童センター(館)として「西部児童センター」が建設されています(位置図参照)。

同センターは、鉄骨造り平屋建てで、約二百平方メートルの遊戯室をはじめ、工作室や図書

室、集会室二部屋などが設けられます。総工費は五千六百十万円、来年二月中旬に完成する予定です。

センターには専任の児童厚生員が配置され、子供たちの遊びの場として、また、周辺

地域の子供会や母親クラブなどの会合の場として利用していただけます。

●母親クラブへのお誘い

現在、市内には「北部」「日吉」「春日」の三児童センター(館)があり、各施設ごとに「母親クラブ」が組織されています。健全な子供を育てるため、お母さん自身も親ばくを深め勉強しようという会で、会費は年千二百円です。ぜひ、ご参加ください。

◀西部児童センター位置図



問合せ先 ▼「北部」…陽明町3
☎65・3665 ▼「日吉」…日
吉町 ☎66・5233 ▼「春日」
…春日3 ☎66・2133

ミスおおの シンデレラ コンテスト '89 発表!



市観光協会など主催の「ミスおおのシンデレラコンテスト'89」で選ばれた初代「ミスおおの」の発表会が十月八日、有終会館で行われました。田中妙加子さん(24歳・大野市東中)ら三人に水引で作られた特製の王冠やトロフィーなどが贈られました。

三人は今後一年間、県外への出向宣伝などで城下町大野のPRに活躍します。初代ミスの皆さんは次の方々です。

●田中妙加子さん

プロフィール 24歳、東中在住。編み物・音楽鑑賞・スキーが趣味。ワープロは2級の腕前。ひとこと 大野のまちは私の自慢。これまで以上の気持ちでまちの魅力をPRします。

●羽生 郁子さん

プロフィール 23歳、新庄在住。読書・卓球・茶道が趣味。女優の竹下景子さんが理想像。ひとこと 大野のいい面をいっぱい勉強し、県内外の人たちに一生懸命アピールします。

●宮下 敏美さん

プロフィール 21歳、美山町在住。ドライブとテニスが趣味。ひとこと 大野は母の実家があるまち。今後、いろんな人と出会い、いろんなことを学んで頑張ります。

☆平成元年度市長表彰者発表

長年、市政や教育・文化、福祉などの活動に携わり、その充実と発展に貢献した市民を顕彰する市長表彰の選考委員会が十月三日に開かれ、各分野の功労者二十八人を決定しました。表彰は、十一月三日の「文化の日」に市役所で行われます。

【自治振興功労】 幅口 登

(61歳・清和町)



上打波地区青年団長、地区区長会長などを務められ、昭和五十四年から現在まで市議会議員（六十年三月から二年間、副議長在任）として尽力されています。

【自治振興功労】 松田 庄二

(60歳・森目)



富田地区区長会長、市農協理事、市社会福祉協議会理事などを歴任。昭和五十四年から市議会議員（六十二年三月から一年間、副議長）として尽力されています。

【社会事業功労】 松村 かづる

(72歳・錦町)



昭和四十九年から現在まで、十四年余りにわたって民生・児童委員を務められ、地域住民の福祉向上のため、調査・相談・連絡通報などに尽くされています。

【社会事業功労】 斉藤 拓治

(51歳・本町)



昭和四十一年、社会福祉法人いとよ保育園開設監事に就任以来、二十三年余りにわたり児童福祉・就学前児童の育成に尽力され、現在、同園理事長・副園長。

【自治振興功労】 田原 哲也

(58歳・南六呂師)



南六呂師地区消防団、青年団などの役員を務められ、昭和五十四年から現在まで市議会議員（六十二年二月から一年間、副議長在任）として尽力されています。

【自治振興功労】 斉藤 一

(75歳・下舌)



昭和四十六年から十一年間、市公平委員（四十八年から十年間、委員長）として尽力されました。また、下舌区長を通算六年にわたり務められました。

【社会事業功労】 広川 紀子

(63歳・明倫町)



昭和四十九年から現在まで、十四年余りにわたって民生・児童委員を務められ、要保護者との相談、情報提供などに尽くされ、地域福祉の向上に努められています。

【産業振興功労】 安川 善七郎

(76歳・中野町1)



昭和四十四年四月の大野市朝市出荷組合設立以来今日まで、二十余年組合長を務められ、四百余年の伝統を持つ朝市の振興と発展に尽くされました。

【自治振興功労】 砂子 三郎

(46歳・本町)



大野青年会議所理事長、市社会教育委員、体育協会役員として貢献される一方、昭和五十四年から市議会議員を務められ、現在、副議長として活躍されています。

【社会事業功労】 水上 太右衛門

(73歳・元町)



昭和四十九年から現在まで、十四年余りにわたって民生・児童委員として、調査・相談・情報提供などに尽力され、地域の福祉向上に努力されています。

【社会事業功労】 岸本 ナツエ

(56歳・西勝原)



昭和四十九年から現在まで、十四年余りにわたって民生・児童委員を務められ、地域の福祉向上のため、住民との相談・連絡通報などに尽力されています。

【産業振興功労】 長谷川 敦男

(49歳・弥生町)



昭和四十二年から二十二年間、大野商工会議所役員（四十二年から十八年間、議員、六十年からは監事）などを歴任、商工業の振興に尽力されています。

【産業振興功労】堀 孝一さん

(67歳・月美町)



昭和四十五年から現在まで大野商工会議所議員として、また、商業振興委員会委員として商工業の育成・振興に取り組み、尽力されています。

【教育文化功労】小嶋友一さん

(67歳・元町)



昭和四十年から現在まで、二十四年余りにわたって有終南小学校薬剤師として児童の健康管理と学校の保健活動、環境衛生改善に貢献されています。

【教育文化功労】今村元枝さん

(63歳・元町)



昭和三十六年から現在まで、二十八年余り乾側小学校・幼稚園薬剤師として、児童・園児の健康管理、保健安全計画立案などに尽力されています。

【教育文化功労】湯口良導さん

(58歳・中荒井町)



昭和三十六年から現在まで、二十八年余り阪谷小学校・幼稚園、六呂師小学校薬剤師を務められ、児童・園児の健康管理、保健衛生改善に貢献されています。

【教育文化功労】鈴木康雄さん

(61歳・中野町1)



昭和二十三年から今年三月までの四十年余り教職にあり、音楽教育や障害児教育などの分野で実践的な研究に取り組み、若年指導者の育成に貢献されました。

【教育文化功労】大沢和郎さん

(61歳・高砂町)



昭和二十三年から今年三月までの四十年間、教職にあり、国語教育の実践研究に貢献されました。また、へき地・複式教育分野でも尽力されました。

【教育文化功労】前田秋太郎さん

(75歳・清滝)



前田さんは雅号「芳雲」として県下屈指の彫刻家であるとともに、市美術展の創設、市美術協会の創立に尽くされました。大野の代表的工芸品「雪人形」の創作者。

【教育文化功労】常見幸子さん

(51歳・土打)



昭和四十八年から今年三月までの十六年間、市体育指導員を務められる一方、市体育協会理事・常任理事を歴任、社会体育の振興に努められています。

【教育文化功労】奥村忠光さん

(69歳・下丁)



昭和三十八年から六十三年までの二十五年間にわたり乾側地区体育協会会長として組織強化に努められ、地区民総参加のスポーツ推進活動に貢献されました。

【交通安全功労】新谷輝栄さん

(45歳・東中)



昭和四十八年から現在まで十五年余り、市交通指導員として交通マナー・交通安全意識の高揚と事故防止に尽力、指導員会では班長として活躍されています。

【交通安全功労】大輪浩治さん

(56歳・大和町)



昭和四十九年から現在まで十五年余り市交通指導員を務められ、交通安全思想の普及と、歩行者、特に園児・児童の事故防止に力を尽くされています。

【消防功労】稲葉博美さん

(56歳・糸魚町)



昭和二十四年、大野町消防団に入団。以来、消防団員として各種災害時に率先して出動、献身的に活動されています。現在、大野消防団第一分団第二部班長。

【消防功労】室谷忠与さん

(58歳・中荒井町1)



昭和二十四年、下庄村消防団に入団。以来、市民の防火意識高揚に努められ、各種災害時には率先して活躍されています。現在、大野消防団第二分団第二部部長。

【消防功労】馬場賢太郎さん

(57歳・木本)



昭和二十四年、上庄村消防団に入団。以来、各種災害時には率先して出動、被害の軽減に努められています。現在、大野消防団第五分団第二部班長。

【消防功労】岡川正美さん

(58歳・友兼)



昭和二十四年、上庄村消防団に入団。以来、常に消防・防災の第一線で活躍され、被害の軽減に貢献されています。現在、大野消防団第五分団第四部部長。

【消防功労】山下国男さん

(56歳・藤生)



昭和二十四年、富田村消防団に入団。以来、今日まで消防活動に率先して出動され、消防業務遂行に尽くされました。現在、大野消防団第六分団第一部団員。

市職員などの給与 実態を公表します

市長など市三役・市職員、市議会議員の給与・手当などの実態をお知らせします。
給与などの人件費は税金で賄われているこ

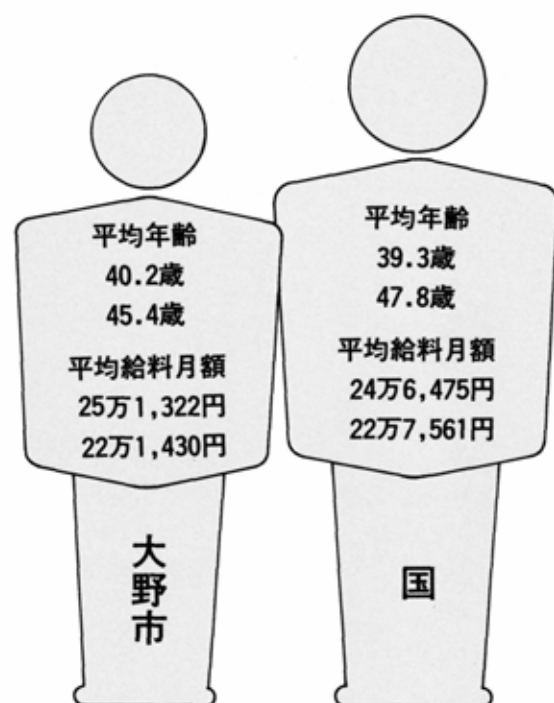
とから、市議会などで十分審議されていますが、適正な水準にあるかどうか、市民の皆さんの目でお確かめください。

人件費の状況（昭和63年度普通会計決算）

区 分	人口(平成元.3.31)	歳 出 額(A)	人 件 費(B)	人件費率 $\left(\frac{B}{A}\right)$	62年度の 人件費率
63年度	42,130人	124億7,515万円	22億6,557万円	18.2%	16.9%

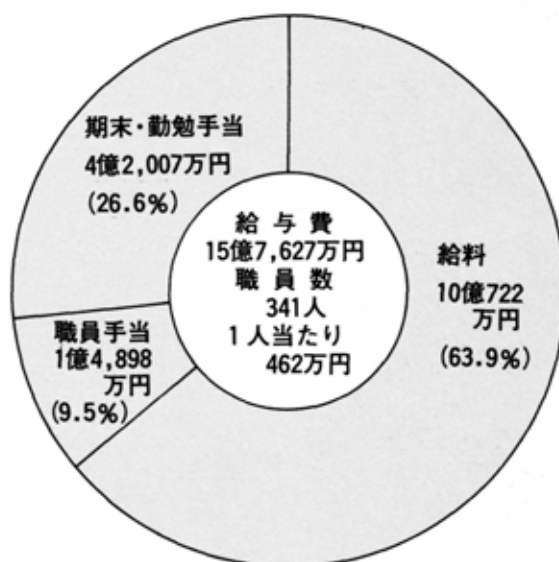
※人件費には、市長・助役・各種委員会委員などの給料・報酬が含まれています。

職員の平均給料月額と 平均年齢(平成元.4.1現在)



職員給与費の内訳

(平成元年度普通会計当初予算)



※職員手当には、退職手当は含まれていません。
内訳は、通勤手当・時間外手当などです。
※期末・勤勉手当とは、民間の夏期・冬期に支給されるボーナスに相当するものです。

職員手当の状況（63年度支給割合）

(1) 期末・勤勉手当

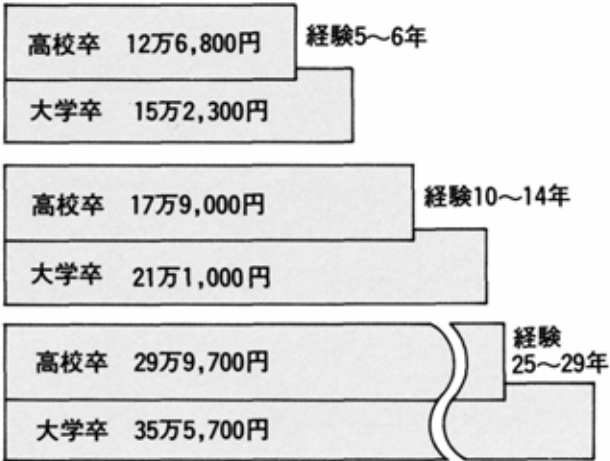
区 分	期末手当	勤勉手当	計
6 月 分	1.4月分	0.5月分	1.9月分
12月 分	1.9月分	0.6月分	2.5月分
3 月 分	0.5月分	—	0.5月分
計	3.8月分	1.1月分	4.9月分

(2) 退職手当

区 分	支 給 率	
	自 己 都 合	勸奨・定年
最高支給限度額	60.0月分	62.7月分
勤 続 20 年	21.0月分	28.875月分
勤 続 25 年	33.75月分	44.55月分
勤 続 35 年	47.5月分	62.7月分
1人当たり平均支給額	2,131万5,000円	

※ 1人当たり平均支給額は63年度に退職した全職種の職員に支給された平均額です。

一般行政職職員の経験年数別・学歴別
平均給料月額(平成元.4.1現在)



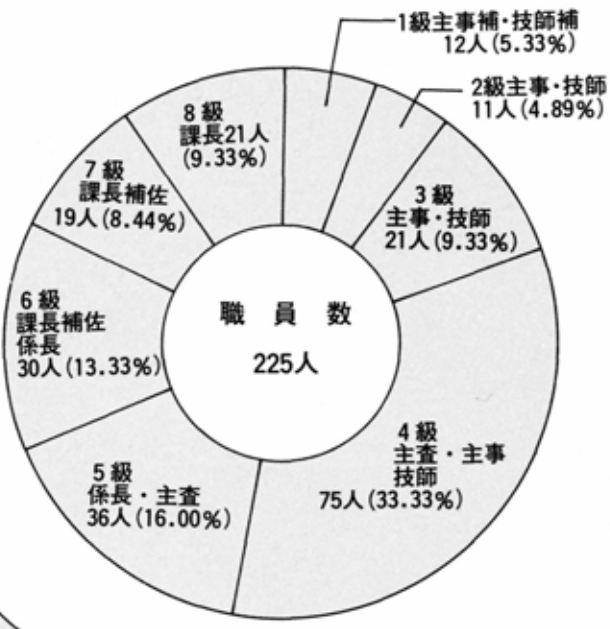
※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合の勤務年数をいいます。

一般行政職職員の初任給の状況(平成元.4.1現在)

区 分	大 野 市		国	
	初 任 給	採用2年経過日給料額	初 任 給	採用2年経過日給料額
大 学 卒	11万 6,700円	12万 6,800円	12万 1,100円	13万 3,500円
高 校 卒	10万 2,200円	10万 8,800円	10万 2,200円	10万 8,800円

一般行政職の級別職員数(平成元.4.1現在)

特別職の報酬等の状況(平成元.4.1現在)



区 分	給 料 月 額 等
給 料	市 長 7 2 万円
	助 役 6 0 万円
	収入役 5 3 万円
報 酬	議 長 3 5 万円
	副議長 3 0 万円
	議 員 2 8 万円
期 末 手 当	市 長 (63年度) 6月期 1.4月分 助 役 12月期 1.9月分 収入役 3月期 0.5月分 計 3.8月分
	議 長 (63年度) 6月期 1.4月分 副議長 12月期 1.9月分 議 員 3月期 0.5月分 計 3.8月分

くるーぶ登場

大野高校野球部

県大会で福商を破り初優勝

秋の県高校野球大会で、大野高校野球部が念願の初優勝を果たしました。

決勝は九月三十日、福井市営球場で行われ、名門福井商業を8対3で破る堂々の優勝です。北信越大会では、残念ながら一回戦で敗れましたが、「大野の健児ここにあり」との意気を県下に示しました。

近年、少年野球が盛んになり、小さい時から鍛えられた子供たちが、中学、高校の野球部へと進み、市民の間には大野高校野球部への期待も強まっていたときだけに、市民の喜びもひとしおです。

夏の県大会がすんで、三年生が抜け、新チームがつくられました。部員十七人の出身中学は、開成九人、陽明四人、尚徳・上庄が各一人、美

山二人です。つまり、地元出身者ばかりの「手づくり」のチームで、有名校のような移入選手はいません。監督の山田栄司先生(29歳)も五条方の住人。昨年、美山中から転任してこられた社会科の先生です。上庄中、大高、福井大と一貫して野球部に在籍、特に大高時代はキャプテンを務め、高校最後の夏の大会では、春の選抜で準優勝した福商と対戦したという経歴の持ち主。根っからの野球の虫です。



(写真提供 一日刊福井)

市民のページ

■この「ページ」では市民の皆さんの活動ぶりやご意見などを紹介します。あなたもページに参加しませんか。連絡先 市役所総務課 広報広聴係(天神町一
一 66・1111)



の山崎利昭君は「一から出直すつもりで、頭を丸めてきました。来年夏の甲子園目指して、今日の午後から練習を始めます。冬の間に足腰を鍛え、まず体をつくることに専念します」と、早くも闘志をみなぎらせていました。



脱「お客さん」

杉本由希子さん(20歳・木本)



何かしてくれるのを待っている「お客さん」でいると、一生「何かいいことないかな」と言い続けることになる。やりたいことなんて、自分で動けば見えてくると思う。

どこにいてもイヤなことあるし、どこにいても楽しいことがある。他人のことはうらやましく思えるけど、逆に自分だって、人からうらやましがられている部分もある。それだけは忘れずにいたい。今日のこと、明日のこと。自分のこと、大切な人のこと。若い今だからこそ、真剣に考えなければならぬことがいっぱいある。そして、いろいろなことに真正面にぶつかれる時は、今しかないのかもしれない。

ない。そう思うと、じっとしてられない。自分のために、大切な人のために走りだす。

地域のベレストロイカと青年の役割

正津正直さん(29歳・日吉町)



以前から地域の活性化が叫ばれてきました

が、いったい誰が主体的になつて動いていくのでしょうか。言うまでもなく、将来大野を担っていくはずの青年たちだと思っています。しかし現実、前向きな運動や活動は、ほとんど行われていません。これを打破するために、二つの提案をしたいと思っています。

まずは、他地域との人的交流とそれらの媒介となり得るイベントの開催。次に、将来のビジョンを不特定多数の人々と語り合い、現実とビジョンのギャップを少しずつでも埋めていけるような、提点と集団作り。外から刺激を受け、現状を踏まえ、個々の夢からトータルな夢を作り、それに向かい一歩一歩前進していくことが最も重要だと思います。最後に、地域変革の主体は地域住民であり、側面的援助は行政の仕事だと思っています。

Q

大野荘やむつみ
園前の道路(市道)
は、昭和三十年こ

ろ、木本原開拓のとき整備された道である。かつてこの道を軽トラで走っていた時、対向車が来たので、農道との交差点で左いっぽいに寄ったら、発進の時くぼみに落ち、大変難渋したことがあった。また以前に、ずり落ちている車を見たこともある。この道は、路肩を入れても三、四、五十しか幅がなく、自動車のすれ違いには不自由な道であ

私もひとこと

道路整備のチャンス逃さないで

あることで市長さんを訪ねた時、この道の拡幅についてお聞きしたところ、将来は広げたいとの意向を述べられた。折しも今夏、この道の両側とも圃場整備がなされ、すでに水整地もすんでいる。しかし、道は路肩や法面が再整備された程度で、路肩も含めて四、舗装幅は三、四、五十で木本原開拓時の設計幅員の

ままである。地元には拡幅反対の意見があることも、小耳に挟んでいるし、予算のこともあろうが、この際一、でも広げられなかったのだらうか。

両側の田んぼの持ち主にしても、自分の車をその道に止めて仕事をするともあると思う。市は土地改良区や耕地事務所として地権者に頼んで、せめて普通車が安心してすれ違いできる程度にしてほしか

うんちには

毎朝「きよたき公園」の清掃奉仕

尾崎 英二さん(62歳・中挟3)
大久保秀男さん(61歳・中挟3)

中挟三丁目にある「きよたき公園」は、年中、清掃が行き届いていて、とても

気持ちのいい公園です。この公園の清掃を一手に引き受けているのが、近所に住む尾崎英二さんと大久保秀男さんの二人です。

公園の広さは、約三千平方。毎朝、日の出とともに三十分から一時間が二人の奉仕時間です。草取りは専用の鍬で、土をすくように取りまわす。

二人が公園の清掃をするようになったのは、一昨年尾崎さんが大久保さんからもらったサカズキノウとい

う草花を、家の前の街路樹の下に植えたことが始まりです。この花は高さ数センチの草で、五月から九月まで白い花を咲かせます。今まで雑草でぼうぼうだった街路樹の下がグリーンベルトならぬ、ホワイトベルトに生まれ変わりました。これに気をよくした二人は、公園にも移植しましたが、雑草のひどいのが気になって草取りを始めたのだそうです。

お二人は「朝めし前の一仕事は、健康のためにもいいですよ。来年は公園の白いベルトをもっと増やしたい」と話しておられました。

私もひとこと 投稿のお願い

市政についての質問や意見など、日ごろ皆さんが考えていることを八ガキでお寄せください。紙上匿名は自由ですが、必ず住所・氏名・年齢・電話番号をお書きください。原文を一部要約することもあります。

あて先 市役所総務課広報広聴係(〒912 大野市天神町一―一)

お知らせ

●雇用促進住宅大野宿舎 入居資格を緩和

雇用促進住宅大野宿舎「サン・コーポラス大野」(春日・南部第二土地画整理事業区域内)の入居資格が、次のとおり一部変更、緩和されました。

変更内容 これまで入居者本人と同居親族合わせて「3人以上」でなければならなかったのが、本人を含め「2人以上」となりました。

その他の入居資格 ①公共職業安定所の紹介で市外から就職し、住宅に困っている人 ②職安の紹介によらずに就職した人や転勤・出向してきた人で、住宅に困っている人 ③原則として、毎月の収入額が家賃と共益費の5倍以上ある人 ④原則として勤務先の事業主に連帯保証人になってもらえる人間合先 家賃その他詳しくは大野公共職業安定所 ☎66・2408へ

●21日から「白山線」運休

市営バス「白山線」は、11月21日(土)から運休します。運行再開は、来年4月21日(土)からの予定です。

恐ろしい「薬物乱用」

人間の心身をむしばむ、恐ろしい「白い粉末」覚せい剤汚染が、全国に広まっています。大野市も、その例外ではありません。福井県では現在、「麻薬、覚せい剤摘獲・運動」を展開中です。この機会に薬物乱用について考えてみましょう。

「私には関係ない」と
思っていますか？

一般的に「薬物の乱用など私には関係ない。特別な人が特別な薬物を使うのだから」と思っている人がほとんどです。ところが、そうではありません。「こんなにいい疲労回復剤がある」とか「眠け覚まし」「肩こりに効く」「痛み止

め」といった巧妙な誘い言葉について乗せられて、そうとは知らずについて手を出してしまふケースも多いのです。

人間は誰しも、快感を求め、不快な思いを取り除きたいという欲求を持っています。ですから、一時的に快感を味わったり、苦痛から逃れられる薬物の乱用は、誰もが落ち入る危険性を持っています。

こわいのは繰り返し
使いたくなる性質

乱用薬物の最も恐ろしい特徴は、何度でも繰り返し摂取したくなる性質、つまり「依存性」を持つていることです。依存性を持つ薬物は、一般市販薬の中にもありますし、有機溶剤（シンナー）のように、広く日常生活で使われる工業製品もあります。現在、日本で

見られる乱用には、大きく分けて二通りあります。

その一つは、中高年の人がストレスや頭痛、不眠など身体的苦痛を解消するため、医師の指示を得ないで睡眠薬、精神安定剤、鎮痛薬を常用するものです。もう一つは、「遊び型」といわれるもので、好奇心などから、覚せい剤、シンナー、大麻などに手をつけてしまうものです。

大野市でもすでに
三人が検挙や手配

今年度、市内で警察に検挙または指名手配された人は、覚せい剤で三人あります。昨年度は七人もありました。昨年に比べれば、下火の状態とはいえ、これらの現象には波があるため、決して安心はできません。

ダメ、ゼッタイ！



相談は保健所へ

薬物乱用などで相談のある人は、大野保健所の「覚せい剤相談窓口」をご利用ください。相談は、電話、手紙、来所いずれでも結構です。

相談窓口 〒912 市内

天神町1-11 大野保健

所「覚せい剤相談窓口」

☎ 66・2076

福井県覚せい剤相談電話

0776・21・4618で

も受け付けます。

皆さんの健康づくりを後押しします・保健センター(☎65-7333)

■あなたの身近に話題がありましたら市役所総務課広報広聴係（☎66-1111）へご連絡ください。

土井家ゆかりの古河から 郷土史研究会が墓参り

大野藩土井家の初代・利房公のふる里・茨城県古河市から10月1日、郷土史研究会の一行48人が当市を訪れました。市内の歴史研究会・史の会、の案内で市内を散策。土井家墓所のある善導寺では、利房公の墓に花束と古河の水をささげ、めい福を祈りました。



大野の情報を全国へ発信 キャブテンセンター開局

市観光協会が運営する「越前大野キャブテンセンター」が10月8日、開局しました。画面を通して大野の最新の話題やイベント情報などを全国に向けて発信する一方、各地の情報を受信することもできます。装置は観光協会事務局（市産業文化展示館内）のほかりブレ、有終会館などにあります。



話題のひろば



林道・寺月線が開通 峠には記念碑も建立

伏石と東勝原を峠越えて結ぶ林道・寺月線が開通し、十月二十四日、完成式が行われました。この林道は、延長約七・五キロ、幅四メートル、総事業費四億一千三百万円と十八年の歳月をかけて、ようやく完成したものです。寺月峠には記念碑も建てられました。



雨をつき800人が力走 奥越馬拉ソン大野大会

十月八日、第九回奥越馬拉ソン大野大会が開かれました。あいにくの雨にもかかわらず八百人余りが参加、それぞれ十キロ・五キロ・三キロのコースで力走していました。大野地区消防署員九人も五キロに挑戦、「火の用心」ののぼりと掛け声で一糸乱れず、見事完走しました。

読みどく

●第4回こども劇場

とき 11月26日(日)▼午前10時～

▼午後1時30分～

ところ 市民会館大ホール

内容 市民劇団「チャップス」の皆さんによる創作劇「巨人やしき」

対象 5歳以上の幼児と小学生（小学2年生以下は保護者同伴で）

入場券 1枚200円で、11月16日から各公民館・児童館（センター）・図書館・市民会館・市教委社会教育課（市役所内）で一斉発売

●観光写真コンテスト

主催 市観光協会・大野市など

テーマ 市内の自然や風景・物産・名所旧跡・年中行事など

サイズ 四切または半切。組写真 真は全紙2枚の枠内で

応募資格 どなたでも

応募締切 平成2年2月末日

表彰 特賞1点賞金3万円、1席2点2万円、2席5点1万円、佳作10点5千円。副賞としてトロフィーまたは楯

応募・問合先 大野市観光協会（天神町2-4 市産業文化展示館内 ☎65・5521）

お知らせ

11月



(10月1日～12月31日)

●奥越合同読書大会

とき 11月11日(土)午前10時～午後3時30分

ところ 勝山市教育福祉会館
対象 読書好きな人ならどんな

内容 ▼読書会：岡本かの子著『鮎』をテキストに、読後感想・意見交換▼講演：『大地への恋——中国現代の熱い詩人、田恵剛の人と文学』講師：福井工専教授・前川幸雄さん

申込先 市図書館(☎65・5500)へ。テキストも貸し出します。

●国民年金の無料相談

とき 11月11日(土)・12日(日)午前10時～午後4時
ところ 有終会館「大野市産業フェア」会場内

内容 国民年金に加入している人を対象に、福井社会保険事務所の専門員が年金についての相談に応じます。日ごろ疑問に思っているこ

●高齢者雇用促進 助成制度の説明会

とや分らないことなど、お気軽にお尋ねください。

60歳代前半層の高齢者を雇用する事業主に対し、(社)福井県雇用開発協会では雇用奨励金・助成金を交付、高齢者の雇用促進に努めています。同協会では、この制度を広く事業主の方に理解していただくため、次の日程で説明会を開きます。ぜひ、ご参加ください。

とき 11月8日(水)午後1時30分
ところ 大野地域職業訓練センター(市農協会館前)
問合先 大野公共職業安定所(☎66・2408)

●パートタイマーも 雇用保険の被保険者に

今年10月1日から、1週間の所定労働時間が22時間以上のパートタイマーの人も、一定の条件を満たしていれば雇

用保険の被保険者となれることになりました。雇用主の方は、ぜひ、雇用保険の手続きをとってください。

被保険対象者 週所定労働時間が22時間以上33時間未満で、雇用期間1年以上、年収90万円以上が見込まれるパートタイマー(ただし、労働時間、賃金その他の労働条件が文書で定められていることが必要)

問合先 大野公共職業安定所(☎66・2408)

●母子家庭などに 児童扶養手当を支給

母子家庭や父親が重度の障害者である家庭の児童などを対象に、児童扶養手当が支給されます。該当する児童を養育している人は、速やかに申請してください。

対象児童 18歳未満または、障害を持つ20歳未満の児童で、次のいずれかに該当する児童

- ①父母が離婚した後、父と別れて生活している
- ②父が死亡した
- ③父が重い障害を持っている
- ④1年以上、父に扶養されている
- ⑤1年以上、父が法令で拘禁されている
- ⑥1年以上、父の生死が不明

⑦婚姻によらず生まれた

支給額・支給月 母子2人世帯の場合、月額3万4千円で、毎年4、8、12月の3回に分けて支給

支給の制限 児童扶養手当を受けようとする人と対象児童は、日本に住所がなければなりません。また、対象児童を養育している人の所得によって減額されたり支給されない場合もあります。

国民年金(老齢福祉年金を除く)や恩給、厚生年金など公的年金を受けることができる場合も、支給されません。ご注意ください。

申請・問合先 市福祉事務所(市役所内☎66・1111)児童係

●保健所で「育児学級」

大野保健所では、10月から「育児学級」を開設しています。生後1～2カ月のころは、お母さんにいろいろな育児不安が出てくる時期ですが、育児学級はその不安にこたえるための相談・指導の場です。

一人でも悩んでいないで、お気軽にお越しください。

対象 生後1～2カ月児を持つお母さん

とき 原則として毎月第4木曜日、午前10時～11時30分
ところ 大野保健所

市内の交通事故状況

件数	内訳	平成元年9月末	63年9月末	増減
総件数		294	286	+8
人身事故	件数	139	136	+3
	死者	4	7	-3
	傷者	192	168	+24
物損事故		155	150	+5

内容 身長・体重測定、講話、悩み相談など

問合・申込先 大野保健所保健指導係(☎66・2076)

●Uターン就職情報提供

県はこのほど「福井県人材情報センター」を開設、本県出身者で県外に就職または就学している人のうち、郷里に就職を希望している人に対し、県内就職情報の提供を始めました。電話での問い合わせも受け付けています。お気軽にご利用ください。

センター住所・電話番号 〒910 福井市大手3-1-1 明治生命ビル3階 ☎0776・26・1748

主な業務 ①Uターン就職希望者の登録②定期的な求人情報の提供③職業カウンセラーによる相談・援助④セ



40歳間近の農業者の皆さんへ 老後保障の農業者年金へ加入を

農業者年金は、サラリーマンが加入する被用者年金に代わる年金として、農業者の老後を保障するため、法律に基づき設けられた制度です。

農業者年金には、後継者などへ経営を移譲した人に限り60歳から支給される「経営移譲年金」と、すべての受給権者に65歳から支給される「農業者老齢年金」とがあります。

いずれの場合も、20年以上の加入期間を必要としますから、40歳になるまでに加入しておかなければなりません。40歳にな

る日が近い農業者で、まだ年金に加入していない人は、一日でも早く加入手続きを済ませましょう。

農業者年金の仕組みや加入手続きなど詳しくは、市農業委員会（市役所3階農務課内 ☎66・1111内線316）へお尋ねください。



ンター内での就職情報提供
※なお、日曜・祝日・第2・4土曜日は休みです。

●心の健康の相談は
県精神保健センターへ
悩みや不安感でよく眠れない、お酒に頼らないといられないなど、心の健康が心配な人やその家族の方のために、県精神保健センターでは無料相談を行っています。

相談日 毎週①～⑤午前9時～午後4時、第1・3⑥午前9時～11時（いずれも祝

日を除く）
ところ 県立精神病院内・精神保健センター（☎0776・53・6767）
なお、同センターでは、心の健康に関する映画やスライドの貸し出しもしています。どうぞ、ご利用ください。

●水質汚濁防止法改正
有機塩素化合物を規制
近年、トリクロロエチレンなどの有機塩素化合物による地下水汚染が全国で明らかになっていますが、汚染の未然

防止を図るため、このほど水質汚濁防止法が改正され、10月1日から施行になりました。今度の改正により、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレンの排水基準が定められるとともに、これらの有害物質を含む水を地下浸透させることは禁止されました。

水質汚濁防止法では、汚濁の原因となる物質を排出する施設を「特定施設」とし、規制の対象としており、これらの施設を設置している人、および今後設置しようとする人は、法律に基づく届け出をしなければなりません。

「排水基準」や「特定施設」の具体的な内容など詳しくは、県環境保全課（☎0776・21・1111内線2444）へお尋ねください。

●県民手帳は今月発売

平成2年版県民手帳は今月発売です。1冊350円。最寄りの書店でお求めください。

市民のうごき

(前月比)	
世帯数11,285世帯	(+9)
人口42,410人	(+13)
男20,346人	(+9)
女22,064人	(+4)
転入41人	出生37人
転出60人	死亡31人
平成元年10月1日現在	

書いっしょ R.T.バイス

Q

「いいアルバイトがあるけれど一口乗らない？」

と友人から誘われ、説明会へ出掛けました。係の人が言うには、「百万円分の商品を買って取って売ると二〇%の利益が出る。その上、ほかに販売してくれる人を勧誘すれば紹介料が入り、月収二百万円も可能」とのこと。本当でしょうか。

A

このアルバイトは、単に商品

マルチ(連鎖販売)商法のうま過ぎる話にご用心!

できます。
業者は、新しい販売員を増やすため、あれこれ言葉巧みに勧誘するのですが、口車に乗って実際に仕事をしてみると、次のような困難に陥ってしまいます。

●商品販売の経験がないため、思うように売れない
●紹介できる人が親類や友人、知人など身近な人に限られ、限度がある

●価格や品質などを判断できる知識・経験がないため、苦情に対処できない
その結果、売れ残りの商品をたくさん抱え込んだり、商品が市価より高く、紹介した人から苦情を言われたりなど、自分が被害に遭うばかりか、他の人にも損害を与えることとなります。

■お知らせ
市消費者相談センターでは、定例消費生活相談コーナーを開設しています。

とき 毎月第2水曜日、午前10時～午後3時
ところ リブレ3階

内容 消費生活上の苦情や相談の受け付けと対応



市では現在、地名を決めるための審議会を開いて、新しい町名を検討しています。審議会では、元の小字名などができるだけ残そうと話合っているそうです。

町内の中央を南北に、木瓜川が流れています。さらにその東側には、昨年五階建ての雇用促進住宅ができました。八十戸収容のうち、現在四十戸が入居

⑭ 春日三丁目東区

先月号の『広報おおの』に南部第二土地区画整理事業地区内にある「明治公園」が紹介されました。このあたりから北側で、こぶし通りの一つ手前の道路にかけて、新しい町内会「春日三丁目東区（加藤則彦区長・一四〇世帯）」が生まれました。従来は春日三丁目上区でしたが、区画整理がほとんどすんだのを機に、国道一五七号を境に区分けしたのです。

来年、区画整理事業が終わる予定で、しています。この住宅は労働省管轄で、夫婦で一年間契約が原則のようです。家賃は入居資格によって異なりますが、六畳二部屋・四畳半・台所・風呂があります。ちなみに周辺の地価は、坪十一万円ほどだそうです。互いに知らない人が多いので、すでに運動会・盆踊り・町法事・新年会、そして今月はバレーキューを実施して連帯感を強めよ



うと懸命です。

〈おわび〉先月号の清瀧神社の芭蕉句碑の説明の中で「毎月三十日に……句碑を建てたようです」を「三十日坊を師と仰ぐ社中が、美濃の麦菰宗匠にお願いして、清瀧や」の句を得て、句碑が建てられました」と訂正します。

お知らせ

● 市民大学公開講座

主催 市教育委員会
とき 11月13日(日)午後7時
ところ 有終会館307号室
内容 「IBアメリカンクラブ」モリス・スプリチャルさんの講演『私の見た日本』 ※入場無料

● 保育講演会

主催 市福祉事務所
とき 11月15日(金)午後7時
ところ 市民会館大ホール
対象 乳幼児や小学校低学年の児童の父母など
演題 「幼児からのメッセージ」
講師 山崎健治さん
※入場無料



編集後記

● 大高野球部の県大会初優勝は、久々に市民の心を高ぶらせる快挙だった。夏には開成中野球部が、県代表として中部日本選抜大会に出場した。ようやく少年野球から積みあげてきたリリーダや少年たちの苦勞が、陽の目を見る思いだ。甲子園は少年たちに託す、市民

のあこがれでもある。(平)

● 中部縦貫道の県内ルートが公表されました(本紙二頁参照)。この道路が地域経済に及ぼす効果は未知数ですが、反面、大都市圏へ若者が一層流出するのでは…との懸念も。全線開通には十年単位の時間が掛かりますから、これを機に、大野の将来像をしっかりと見極めたいですね。(清)



十月一日の地方紙は、秋の県高校野球大会決勝で大高が福商を8対3で破り、優勝を飾ったことをトップ記事として大きく報道した。北信越地区大会でも、魚津高を破り、二回戦では涙をのんだが、久しぶりに市民を沸かせてくれた▼十五日には、野球部OBが山田栄司監督の労をねぎらった。来年の夏をめざして精進をお願いしたいが、大きな期待をかける前に、市民の力で強豪チームとの練習試合を多くするよう、限られた予算のやりくりを支援してやる必要だ▼山田監督は「ブレッシャーは私ひとりです十分、選手たちにはのびのびプレイさせるようにした」との弁。私たちもブレッシャーをかけることは慎みたい。そして、よい選手を地元の高校へ送ってやりたい▼十六日には大相撲大野場所が市民グラウンドで行われ、大きなテントに入りきれないほどの市民で賑わった。秋場所好成績だった大徹関も姿を見せ、相撲ファンを喜ばせてくれた▼関取りは「私が幕下で落ちこんでやめようとしたとき、後援会長がやめる前に一年間死ぬ気でがんばってみるという一言が転機となった」と語ってくれた▼野球も相撲も勝負の世界はきびしい。スポーツに限らず、すべては自分との闘いだし、真剣にやる気を出すかどうかにかかってくる。久しぶりに私たち市民をフィーバーさせてくれた大高チームや相撲関係者に感謝しつつ、これからも熱烈な声援を送りたい。(丁)